

ラオスの農林水産業概況

1. 農林水産業の概要

(1) 農林水産業の概況

- 人口は、766.5万人（国連統計：2023年）。
- 農業は、稲作の自給的生産が中心となっている。
- 稲作は雨季作を基本とし、天水依存である。水稻栽培及び山間部での焼き畑による陸稲栽培で、生産量は稲生育期間中の雨量に大きく左右される。また、農業技術の普及が遅れており、生産性の高い品種・施肥技術等は一部地域にしか普及していない。



(2) 農林水産業の地位（2023年）

（単位：億USドル、%）

	ラオス		日本	
	名目額	GDP比	名目額	GDP比
国内総生産(GDP)	150	100.0	42,045	100
うち農林水産業	31.5	21.0	434	1.0
1人当たりGDP(USドル)	1,958		33,806	

資料：国連統計

(3) 農地の状況（2023年）

（単位：万ha、%）

	ラオス		日本	
	面積	比率	面積	比率
国土全体	2,368	100.0	3,780	100.0
農用地	229	9.7	461	12.2
耕地（除く永年作物）	122	5.2	404	10.7
永年作物地	39	1.6	25	0.7
永年採草・放牧地	68	2.9	31	0.8

資料：FAO統計

(4) 主要農産物の生産状況

（単位：万トン）

	ラオス					日本
	2019	2020	2021	2022	2023	2023
キャッサバ	262	304	371	529	640	-
食用根菜類	355	390	385	418	467	6
コメ	353	352	349	359	384	1,014
さとうきび	149	138	114	150	166	122
その他生鮮野菜	145	145	144	147	155	275

資料：FAO統計

2. 農林水産物貿易の概況

(1) 農産物貿易

○農産物輸出入上位5品目（2023年）

<輸出> (単位：百万USドル、%)

品目名	輸出額	シェア
キャッサバ（生）	330	21.2
調理用バナナ	229	14.7
天然ゴム（その他）	220	14.2
キャッサバ（乾燥）	92	5.9
穀物調整品	80	5.2
総額	1,558	100.0

<輸入> (単位：百万USドル、%)

品目名	輸入額	シェア
精製糖	258	18.6
清涼飲料水	131	9.4
食品廃棄物	70	5.0
その他核果類	65	4.7
ペイストリー	39	2.8
総額	1,387	100.0

資料：FAO統計 注：林・水産物を除く。

(2) 我が国との貿易（2024年）

我が国からの主要輸出品は、自動車、建設用・鉱山用機械、織物等であり、主要輸入品は、衣類、絶縁電線及び絶縁ケーブル、果実等。

農林水産物貿易概況は、以下のとおり。

○農林水産物貿易の概況

(単位：百万USドル)

	輸出 (日本→ラオス)	輸入 (ラオス→日本)	我が国の 収 支
総額 (A)	97	159	△ 62.2
農林水産物 (B)	5	44	△ 39.1
農林水産物のシェア (B/A) (%)	5.6	27.9	-

資料：財務省貿易統計

○農林水産物貿易上位5品目

<輸出> (日本→ラオス)

(単位：万ドル、%)

品目名	輸出額	シェア
アルコール飲料	175	32.3
たばこ	68	12.5
清涼飲料水	53	9.8
粉乳	26	4.8
牛肉	11	2.0
総額	542	100.0

<輸入> (ラオス→日本)

(単位：万ドル、%)

品目名	輸入額	シェア
木炭	1,976	44.4
生鮮・乾燥果実	1,109	24.9
コーヒースト	830	18.7
香辛料	125	2.8
たばこ	53	1.2
総額	4,449	100.0

資料：財務省貿易統計